

2. 篠津・西地域

2-1. 地域の概要

本地域は、本市の中央部に位置し、東側は河川や農地などみどり豊かな田園風景が広がり、西側は住宅地や商業地が形成されています。地域の西側、南側は蓮田市、北側は久喜市に接しています。

地域面積は約 260ha で、本市全域の約 11%を占めています。

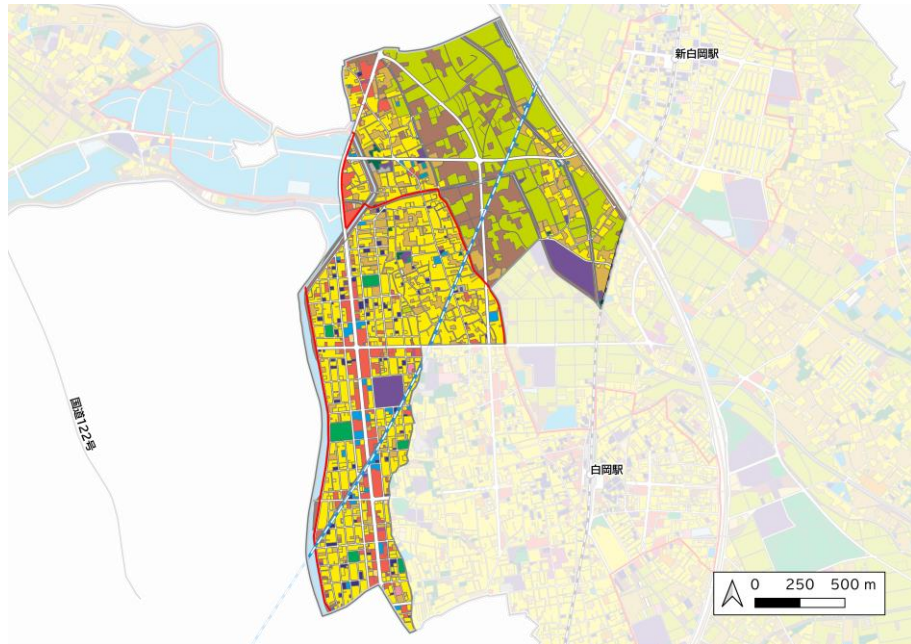


2-2. 地域の現況

人口	・平成 10 年以降、人口は横ばいでしたが、平成 25 年以降に再び、人口が増加しています。年少人口比率、生産年齢人口比率はともに減少している一方、老年人口比率は増加しています。 <table><thead><tr><th>年次</th><th>総人口 (人)</th><th>年少人口 (15歳未満) (人)</th><th>年少人口比率 (%)</th><th>生産年齢人口 (15~64歳) (人)</th><th>生産年齢人口比率 (%)</th><th>老年人口 (65歳以上) (人)</th><th>老年人口比率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>S54</td><td>4,824</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>S59</td><td>7,152</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>S64</td><td>8,701</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H5</td><td>9,620</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>H10</td><td>10,180</td><td>1,711</td><td>17.1%</td><td>7,400</td><td>74.0%</td><td>879</td><td>8.9%</td></tr><tr><td>H15</td><td>10,162</td><td>1,421</td><td>14.2%</td><td>7,390</td><td>74.1%</td><td>951</td><td>11.8%</td></tr><tr><td>H20</td><td>10,312</td><td>1,591</td><td>15.9%</td><td>7,080</td><td>70.8%</td><td>1,041</td><td>13.3%</td></tr><tr><td>H25</td><td>10,375</td><td>2,081</td><td>20.8%</td><td>6,630</td><td>66.3%</td><td>1,264</td><td>12.9%</td></tr><tr><td>H30</td><td>10,773</td><td>2,601</td><td>26.0%</td><td>6,130</td><td>61.3%</td><td>1,442</td><td>12.7%</td></tr><tr><td>R5</td><td>11,007</td><td>2,881</td><td>28.8%</td><td>5,890</td><td>58.9%</td><td>1,636</td><td>12.3%</td></tr></tbody></table> 出典：埼玉県町（丁）字別人口調査（各年 1 月 1 日時点）（埼玉県総務部統計課）	年次	総人口 (人)	年少人口 (15歳未満) (人)	年少人口比率 (%)	生産年齢人口 (15~64歳) (人)	生産年齢人口比率 (%)	老年人口 (65歳以上) (人)	老年人口比率 (%)	S54	4,824							S59	7,152							S64	8,701							H5	9,620							H10	10,180	1,711	17.1%	7,400	74.0%	879	8.9%	H15	10,162	1,421	14.2%	7,390	74.1%	951	11.8%	H20	10,312	1,591	15.9%	7,080	70.8%	1,041	13.3%	H25	10,375	2,081	20.8%	6,630	66.3%	1,264	12.9%	H30	10,773	2,601	26.0%	6,130	61.3%	1,442	12.7%	R5	11,007	2,881	28.8%	5,890	58.9%	1,636	12.3%
年次	総人口 (人)	年少人口 (15歳未満) (人)	年少人口比率 (%)	生産年齢人口 (15~64歳) (人)	生産年齢人口比率 (%)	老年人口 (65歳以上) (人)	老年人口比率 (%)																																																																																		
S54	4,824																																																																																								
S59	7,152																																																																																								
S64	8,701																																																																																								
H5	9,620																																																																																								
H10	10,180	1,711	17.1%	7,400	74.0%	879	8.9%																																																																																		
H15	10,162	1,421	14.2%	7,390	74.1%	951	11.8%																																																																																		
H20	10,312	1,591	15.9%	7,080	70.8%	1,041	13.3%																																																																																		
H25	10,375	2,081	20.8%	6,630	66.3%	1,264	12.9%																																																																																		
H30	10,773	2,601	26.0%	6,130	61.3%	1,442	12.7%																																																																																		
R5	11,007	2,881	28.8%	5,890	58.9%	1,636	12.3%																																																																																		
世帯数	・世帯数は、これまで一貫して増加しており、平成 25 年以降は、10%以上の増加率となっています。令和 5 年は 4,754 世帯となっています。 （世帯数） <table><thead><tr><th>年次</th><th>世帯数 (世帯数)</th></tr></thead><tbody><tr><td>S54</td><td>1,241</td></tr><tr><td>S59</td><td>1,904</td></tr><tr><td>S64</td><td>2,346</td></tr><tr><td>H5</td><td>2,804</td></tr><tr><td>H10</td><td>3,089</td></tr><tr><td>H15</td><td>3,307</td></tr><tr><td>H20</td><td>3,615</td></tr><tr><td>H25</td><td>3,821</td></tr><tr><td>H30</td><td>4,249</td></tr><tr><td>R5</td><td>4,754</td></tr></tbody></table> 出典：埼玉県町（丁）字別人口調査（各年 1 月 1 日時点）（埼玉県総務部統計課）	年次	世帯数 (世帯数)	S54	1,241	S59	1,904	S64	2,346	H5	2,804	H10	3,089	H15	3,307	H20	3,615	H25	3,821	H30	4,249	R5	4,754																																																																		
年次	世帯数 (世帯数)																																																																																								
S54	1,241																																																																																								
S59	1,904																																																																																								
S64	2,346																																																																																								
H5	2,804																																																																																								
H10	3,089																																																																																								
H15	3,307																																																																																								
H20	3,615																																																																																								
H25	3,821																																																																																								
H30	4,249																																																																																								
R5	4,754																																																																																								

土地利用

- 本地域は、住宅用地が全体の29.1%を占め、県道さいたま栗橋線沿道には商業地が集積しています。農地は、地域の東側に多く、26.9%を占めています。

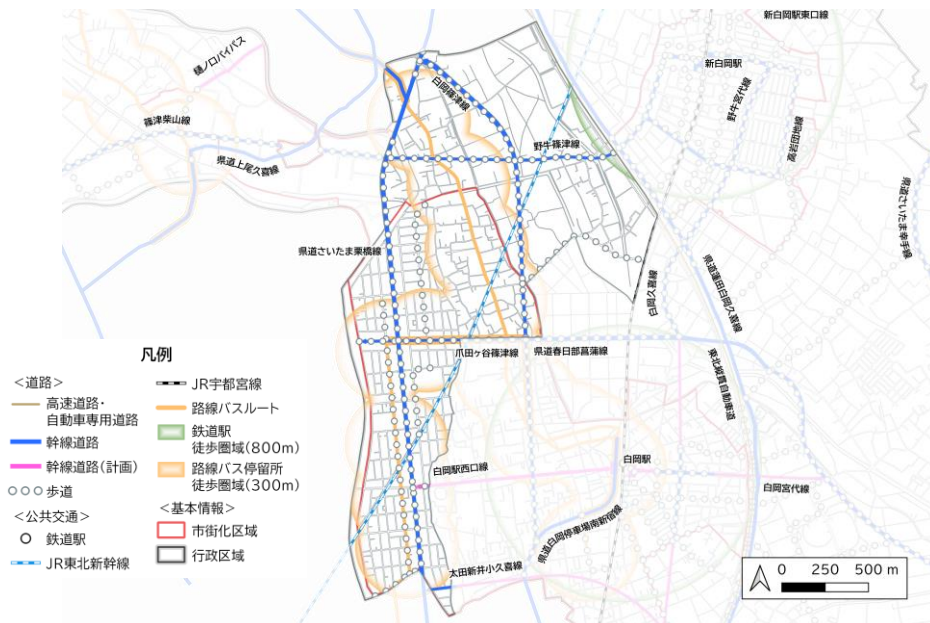


凡例			
<土地利用現況>			
田	商業用地	太陽光発電システム	公益施設用地: 処理場・浄水場
畑	工業用地	駐車場	農林漁業施設用地
山林	道路用地	資材置場等	公益施設用地
水面	交通施設用地	公益施設用地: 幼稚園・保育園	公益施設用地: 病院
その他の自然地	公共空地: 公園・緑地・広場・運動場	公益施設用地: 老人ホーム	
住宅用地	公共空地: 墓園		
	その他の公益施設用地		
<基本情報>			
	行政区域		JR東北新幹線
	市街化区域		JR宇都宮線
	鉄道路		国道
			高速道路・自動車専用道路

出典：令和2年度白岡市都市計画基礎調査

道路・交通

- 本地域には、県道さいたま栗橋線、県道春日部菰蒲線、都市計画道路篠津柴山線、野牛篠津線、白岡篠津線及び爪田ヶ谷篠津線が整備されており、近隣市や市の東西を結ぶ交通利便性が高くなっています。
- 地域の西側や篠津地域には2路線のバス路線が運行し、白岡駅・蓮田駅と本地域を結んでいます。
- 幹線道路を中心に歩道が整備されています。



出典：令和4年度都市計画現況調査（国土交通省）、都市計画道路の決定（変更）状況（埼玉県）
白岡市立地適正化計画

都市施設等

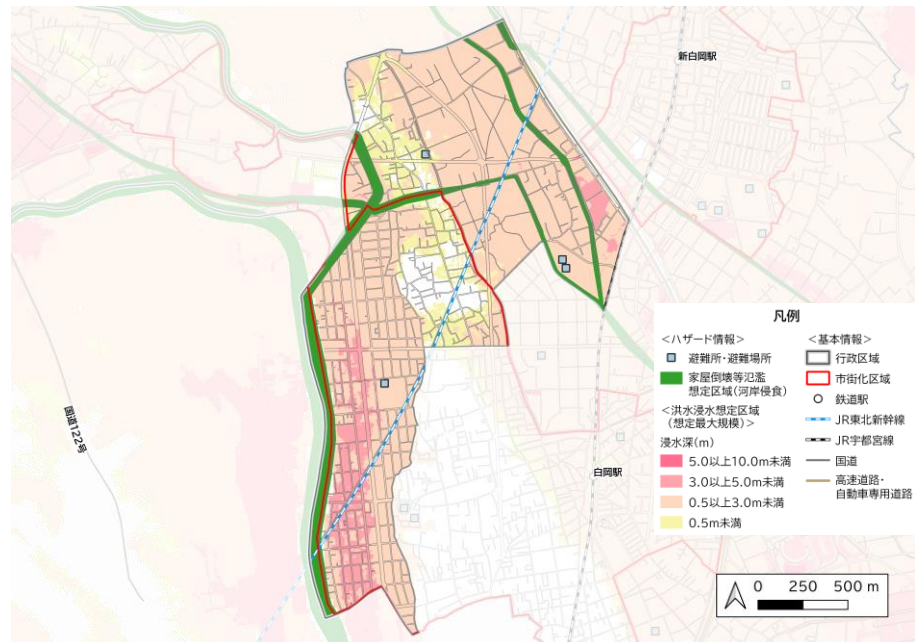
- ・白岡公園をはじめ都市公園が6か所立地しています。また、地区の集会所等が9か所、保育所や児童クラブが7か所、小・中学校が3校、白岡市役所篠津分館が立地しています。



出典：令和2年度白岡市都市計画基礎調査、参考：白岡市公共施設等総合管理計画

安全・安心

- ・本地域は、一級河川元荒川、星川、隼人堀川、庄兵衛堀川沿いで家屋倒壊等氾濫想定区域が指定されている。地域の大部分で 0.5m 以上、住宅や商業施設が集積する西の一部で 3.0m 以上 5.0m未満の浸水が想定されています。

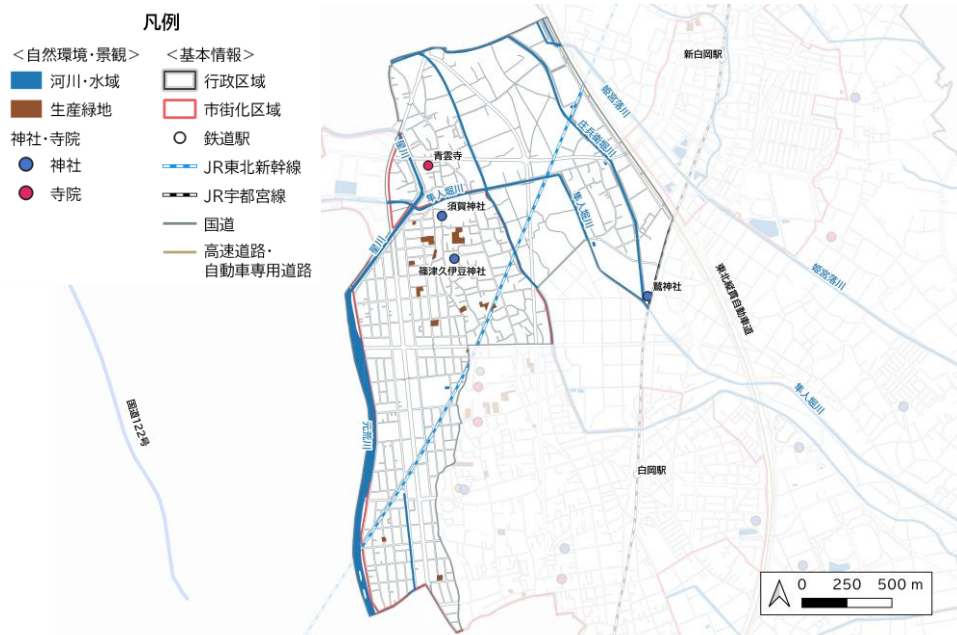


出典：利根川水系利根川洪水浸水想定区域図、水害リスク情報図

自然環境

・景観

- ・本地域には、一級河川元荒川や隼人堀川などの河川があり、元荒川や高台橋は、桜の名所となっています。神社が3か所、寺院が1か所立地しています。生産緑地地区は2.0ha 指定されています。



2-3. 地域の課題

人口	・市街化区域内農地の宅地化が進み、子育て世帯の流入があるが、西小学校の教室が不足するなど、人口増加に伴う公共施設等の整備が必要
土地利用	・市街化区域内において適正な人口密度が保たれるように、住環境の保全と利便性の向上が必要 ・都市計画道路篠津柴山線と白岡篠津線が交差する篠津北東部地区については、適正な土地利用の誘導が必要 ・県道さいたま栗橋線沿道への更なる商業施設の誘導が必要
道路・交通	・県道さいたま栗橋線の歩道の未整備区間の早期整備が必要 ・多様な移動手段を確保するため、路線バスの運行本数の維持が必要 ・蓮田市で検討している（仮称）北部道路について、蓮田市との調整が必要
都市施設等	・西地区における公園施設の適正な維持・更新が必要 ・篠津地区は、都市公園や広場が不足 ・西小学校の教室不足への対応が必要 ・学校施設等の老朽化への対応が必要
安全・安心	・地域の東側の既存集落地で、建物倒壊のリスクがあるため、旧耐震住宅の耐震化の促進が必要 ・住宅等が集積する西地区の一部では、浸水リスクがあるため、避難場所へのルートや民間施設との協定による避難場所の確保が必要 ・河川改修とともに、保水・遊水機能を持つ農地の維持・保全などが必要
自然環境・景観	・一級河川元荒川の水辺空間の保全・活用による良好な景観形成が必要 ・一級河川元荒川や高台橋の桜など、良好な景観の保全が必要 ・保存樹林や保存樹木の維持・保全が必要 ・生産緑地地区の適正な保全が必要

2-4. まちづくりの目標（地域の将来像）

みどりの潤いと新たな活力、伝統が調和した 快適で安全に暮らせるまちづくり

本地域は、元荒川、隼人堀川などの河川や田園が織りなす豊かなみどりに育まれた伝統ある地域です。

また、県道さいたま栗橋線沿道の商業集積や篠津北東部地区での次世代型の農業系土地利用が推進されるなど、産業の活性化が図られています。

近年は、西地区を中心に子育て世帯の流入が多くあり、児童・生徒数も増加していることから、新たな活力とこれまで培ってきた伝統が調和した快適で安全に暮らせる地域を目指します。

2-5. まちづくりの方針

（1）土地利用

- ・市街化区域内において適正な人口密度が保たれるように、住環境の保全と利便性の向上により、居住誘導を図ります。
- ・都市計画道路篠津柴山線と白岡篠津線が交差する周辺の篠津北東部地区については、土地改良事業により、生産性の高い次世代型の農業系土地利用を図ります。また、農地や周辺環境に配慮しつつ、産業系の土地利用を推進します。
- ・県道さいたま栗橋線沿道については、広域的なアクセス性の良さを生かし、沿道サービス型の商業・業務地としての土地利用を推進します。

（2）道路・交通

- ・白岡駅へのアクセス性向上を図る都市計画道路白岡駅西口線の整備を推進します。
- ・県道さいたま栗橋線の歩道の未整備区間の早期整備について、埼玉県に要望します。
- ・蓮田市において、白岡市と伊奈町を結ぶ（仮称）北部道路を構想していることから、都市計画道路爪田ヶ谷篠津線との接続について、蓮田市と調整を図ります。

す。

- ・多様な移動手段を確保するため、路線バスの運行本数の維持に努めます。

(3) 都市施設等

- ・市民が安全・快適に都市公園を利用できるように、白岡公園などの都市公園について、公園施設の計画的な維持管理と更新を図ります。
- ・学校施設をはじめ公共施設の老朽化への対応を進めます。

(4) 安全・安心

- ・耐震診断や耐震改修の補助などにより、旧耐震住宅の耐震化を促進します。
- ・民間施設等との協定により避難場所の確保を図ります。
- ・国、県との連携により、一級河川元荒川や隼人堀川の河川改修などの総合的な流域治水プロジェクトの推進を図ります。
- ・災害時の避難場所となる都市公園については、災害応急対策に必要な施設の整備を推進します。

(5) 自然環境・景観

- ・一級河川元荒川、隼人堀川、黒沼用水等の水辺空間や桜の保全・活用により良好な景観形成を図ります。
- ・黒沼用水沿いの「水と緑のふれあいロード」と連携を図りながら、一級河川元荒川や隼人堀川等の河川沿いの親水空間の活用を図ります。
- ・生産緑地地区については、都市部にある貴重な緑地として保全を図ります。

